

3/27  
(水)



▲ シャッターにはアグビーが



▲ 自衛噴霧機能の付いた新型放水ノズルの実力

## 新しい消防車が阿久比を守る

新しく水槽付消防ポンプ自動車を導入されました。町内の火災、救助、救急事案に対応し、大規模震災時には緊急消防援助隊としても出動できる仕様となっています。水だけでなく泡消火薬剤を放射する装置や官公庁で初採用となる新型放水ノズルなどが導入されました。新型放水ノズルは従来よりも射程が長く、放水量が多いことから鎮火にかかる時間が大幅に短縮されるほか、消防士を火から守る自衛噴霧機能も装備されているとして活躍を期待されています。

あなたは写っていませんか。もし写っていれば、写真をおわけしますのでご連絡ください。 政策協働課 ☎(48)1111(内線1310)

## 認知症の方・認知症が疑われる方やその家族をサポート ～ 認知症初期集中支援チームのご案内 ～

認知症初期集中支援チームは、保健師や社会福祉士などが、認知症の方・認知症が疑われる方やその家族を訪問し、初期の支援を集中的に行うことで在宅での生活を継続できるよう医療サービスや介護サービスに結び付けるなどの支援をしています。気軽に相談してください。

※ この場合の「初期」とは認知症の初期段階ではなく「関わりの初期(ファーストタッチ)」を意味します。



- **対象者** 在宅で生活している40歳以上の認知症の方や認知症が疑われる方で、次のいずれかに該当する方
  - ▽ 認知症の診断を受けていない。
  - ▽ 継続的な医療サービス(認知症に対する通院など)を受けていない。
  - ▽ 適切な介護サービスを受けていない。
  - ▽ 認知症と診断されたが介護サービスを中断している。
  - ▽ 医療サービス(認知症に対する通院など)・介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状により家族や関係者が対応に苦慮している。(例:精神疾患の合併、独居、老老・認認介護など)
- **問い合わせ先** ☎(48)1111 健康介護課介護保険係(内1126)  
町地域包括支援センター(内1128)

## 認知症の方を介護している家族へ ～ 認知症介護家族交流会 ～

認知症の方を介護するのは決して容易なことではありません。特に在宅で介護している家族には大きな負担がかかります。介護する側の心身の負担を軽減することが大切です。介護する側に余裕が生まれれば、介護される側にも伝わり、お互いの信頼や安心につながります。

認知症の方を介護している家族のための「認知症介護家族交流会」の今年度の予定をお知らせします。

■ **日にち** ※ 全て木曜日 5月9日、6月6日、7月11日、8月1日、9月5日、10月3日、11月7日、12月5日、令和2年1月9日、2月6日、3月5日

■ **時間** 午後1時30分～午後3時30分

■ **場所** 町オアシスセンター(町保健センター)2階(機能訓練室)

■ **対象** 認知症の方を介護している家族

■ **参加費** 茶代100円

■ **問い合わせ先** 町地域包括支援センター ☎(48)1111(内1128)